

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点			
地理歴史		地理総合(前期)	2	必履修科目のため低学年での履修が望ましい			
指導目標	・地理に関わる諸事象に関して、効果的に調べる技能を身につける ・地理に関わる事象の意味や意義について考察する力を身につける ・地理に関わる諸事象について、日本国民の自覚、我が国の国土に対する愛情、世界諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深める						
教科書			副教材等		添削指導		面接指導
地理総合(東京書籍) 新詳高等地図(帝国書院)					6回		最低 4 時間
メディア視聴減免実施の有無			☒	実施している		☐	実施していない
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程					メディア減免報告課題提出締切		
NHK高校講座 地理総合 全20回 (NHKライブラリーの利用、講座開講期間中4月～8月) 9番組以上視聴して面接時数1時間を認定する					5/30,6/30,7/31		
レポート (学習報告書)							
回	学習内容						提出期限
1	第1編 地図や地理情報のシステムでとらえる現代社会 ・地図、地理情報システムを理解する ・資料の読み取り						佐・月 5/13 唐 5/ 7
2	第2編 国際理解と国際協力 第1章 人々の生活文化と多様な地理的環境 ・世界の地形、気候、産業、宗教・民族について理解						佐・月 6/ 3 唐 5/27
3							
4	第2章 さまざまな地球的課題と国際協力 ・地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口問題、食料問題、居住・都市問題、民族問題・紛争と平和の構築、持続可能な社会の実現をめざして、これらの理解と考察						佐・月 7/ 8 唐 6/17
5	第3編 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 ・日本の自然環境の特色を理解する ・さまざまな自然災害と防災について理解し、考察する						佐・月 7/22 唐 7/15
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
4	・時差、緯度や経度について考える ・地図の読み方を理解する ・GISを確認する	佐賀 4/26 唐津 4/19 月曜 4/27
5	・河川をつくる地形名について理解する ・海岸地形名を理解する ・ケッペンの気候区分の特徴を理解する	佐賀 5/17 唐津 5/10 月曜 5/18
6	・各種資料を読み解き、地球的課題の現状について考察する	佐賀 6/21 唐津 5/31 月曜 6/22
7	・日本の自然環境の特色について、考察し、自然災害の発生メカニズムについて理解する	佐賀 7/ 5 唐津 6/28 月曜 7/ 6
10		
11		
12		
1		
試験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	・レポート： 第1回～第6回	佐賀 8/30 唐津 8/23 月曜 8/31
後期		
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
・評価は3つの観点について、観点ごとに3段階(A,B,C)で評価する ・「知能・技能」： テスト・レポート 「思考・判断・表現」： レポート 「主体的に学習に取り組む態度」： レポート・スクーリングでの意欲や受講態度		
その他		
テストの結果によっては補充課題や履修のみの場合がある		

※オプション

放送視聴		
回	学習内容	提出期限
1	・地図帳の読み方を理解する ・時差、経度、緯度を理解する ・河川をつくる地形名や海岸地形名を理解する 3番組以上の視聴	5月30日
2	・ケッペンの気候区分ごとの特徴を理解する ・地球的課題の現状について考察する 3番組以上の視聴	6月30日
3	・日本列島の構造や地形の特性について理解し、考察する ・自然災害の発生メカニズムについて考察する 3番組以上の視聴	7月31日
4		
5		
6		